

モニタリングレポート(令和5年度)			
施設名	鈴鹿川河川緑地公園施設		
施設所在地	鈴鹿市庄野町地内		
指定管理者	株式会社GFM		
施設担当課	市街地整備課	問合せ先	059-382-9025
モニタリングの実施方針・方法等	施設の管理運営については、月次報告書、年度事業報告書、定例報告会、現地調査等により確認した。		

1 運営状況

1-1 施設の運営状況

項目	計画値	実績値	計画比
開館日数	366日	366日	0日
開館時間	—	—	—
利用者数	—	—	—
事業参加者数(自主事業)	100人	258人	158人
平均利用者数(/日)	—	施設稼働率	—

1-2 目標の達成状況の推移

・施設の年間利用者数の目標

	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	合計
目標値	—	—	—	—	—	—
実績値	—	—	—	—	—	—
差	—	—	—	—	—	—

公園という自由利用施設の特性から数値目標は設定していないが、管理運営に創意工夫を図ることで利用者数の増加に努めている。

令和5年度は、公園内バーベキュー施設の利用について、書面での届出制を導入し、利用者にゴミの持ち帰りや迷惑行為の禁止を周知することで、公園施設の良好な環境維持を図った。また、自主事業として「ジャガイモ掘り体験」「ジョギング・ウォーキングイベント」を実施し、イベントへの参加を通じて公園の認知度向上・利用者増に貢献した。

【運営状況に関するコメント】

指定管理者は、多くの人に公園を「知ってもらいたい」「利用してもらいたい」という思いをもって管理運営にあたっており、その姿勢が前述のような工夫・改善の取組に表れていることは高く評価できる。

2 事業収支

2-1 指定管理料に係る収支状況

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
指定管理料	11,420,000	11,420,000	0
利用料金	0	0	0
事業収入(自主事業を除く)	0	0	0
その他収入	0	0	0
収入計	11,420,000	11,420,000	0
人件費	6,900,000	6,900,838	838
管理費	3,800,000	1,975,170	▲ 1,824,830
旅費交通費	200,000	184,044	▲ 15,956
消耗品費	1,200,000	517,847	▲ 682,153
燃料費	600,000	423,695	▲ 176,305
印刷製本費	0	0	0
修繕費	800,000	196,754	▲ 603,246
通信運搬費	0	0	0
光熱水費	0	0	0
受信料	0	0	0
手数料	10,000	5,040	▲ 4,960
保険料	175,000	13,510	▲ 161,490
委託料	450,000	124,300	▲ 325,700
賃借料	0	347,215	347,215
本部管理費	15,000	0	▲ 15,000
備品購入費	350,000	162,765	▲ 187,235
事業費	0	0	0
租税公課	710,908	957,147	246,239
支出計	11,410,908	9,833,155	▲ 1,577,753
収支	9,092	1,586,845	1,577,753

2-2 自主事業収入に係る収支状況

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
自主事業収入	34,000	0	▲ 34,000
収入計	34,000	0	▲ 34,000
自主事業経費	150,000	122,234	▲ 27,766
保険料	0	9,100	9,100
支出計	150,000	131,334	▲ 18,666
収支	▲ 116,000	▲ 131,334	▲ 15,334

2-3 使用料実績

項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)
実績額	1,000	4,620	3,620

【事業収支に関するコメント】

小破修繕を職員自ら実施するなどして管理費の支出を抑え、事業収支において黒字となっており、概ね経済的かつ効果的な管理運営がなされたものと認められる。自主事業は地域貢献・利用者還元の意味合いが強く、支出のみの内容となっている。今後は、更に一歩進んで、公園施設を活用して利益を生み出す自主事業の展開を期待する。

3 業務内容

3-1 協定書、仕様書、事業計画書に定める業務の履行状況

評価項目	評価	所見
公の施設の管理者としての理解、姿勢：良・可・否の3段階で評価		
公民連携に対する理解と姿勢	良	日頃の市との情報共有や利用者対応に、市との協働、施設の理解、SDGsやコンプライアンスに対する意識の高さが表れている。
施設に対する理解	良	
コンプライアンス、環境配慮に対する意識、理解	良	
業務の履行確認：可・否の2段階で評価		
施設運営の状況		
管理運営の実施体制	可	適切な実施体制で管理運営がなされている。苦情・トラブルにも丁寧に対応できている。
施設運営の実績	可	
施設の使用に関する業務の状況	可	
苦情・トラブルへの対応	可	
施設の維持管理状況		
保守・点検・各種設備等の管理業務	可	遊具点検等適切に行われている。不法投棄への対応も迅速である。
清掃、植栽等及び廃棄物処理の状況	可	
備品の管理状況	可	
修繕の状況	可	
事業の実施状況		
指定業務内の事業の実施状況	可	適切に事業実施がなされている。自主事業のイベントを当初計画の1件から2件に増やし、計画以上の参加が得られた。
企画提案事業の実施状況	可	
自主事業の実施状況	可	
サービスの質的評価：良・可・否の3段階で評価		
サービスレベルの評価		
施設サービス全般（接遇、情報提供、周知）	良	利用者アンケートでも職員の接遇に対する評価が高く、サービスの質の高さが伺われる。
維持管理業務	良	
運営業務	良	
事業内容の評価		
指定業務内の事業	良	広い公園内の清掃・植栽管理がしっかりなされており、利用者に心地よい緑地空間を提供している。
企画提案事業	良	
自主事業	良	
業務遂行能力の評価：良・可・否の3段階で評価		
指定管理業務に関する収支状況	良	収支計画に対し、執行状況は妥当で収支は黒字であり、本体の財務状況も問題ない。
指定管理者本体の財務状況	良	
その他の事項に対する評価：良・可・否の3段階で評価		
緊急時の対応評価	良	出水期の河川増水に対する施設の撤去等に対し十分な対策が取られている。

【業務内容に対するコメント】

施設の安全管理に対する意識が高く、適切に業務が遂行されている。利用者アンケートでは、職員の接遇に対する評価の声が多くあり、指定管理者制度のねらいのひとつであるサービスの質の向上が実現している。

4 総合コメント

【公の施設の管理者としての理解、姿勢】

公共施設としての役割を十分に理解し、利用者にとって何が良いかを第一に考え、工夫して管理運営にあたっている。また、地域との関係を大切にしており、自主事業に近隣小学校児童を招待するなど、積極的に地域との良好な関係作りに取り組んでいる。行政への報告・連絡・相談も適切である。

【設置目的達成に資する取組としての的確性、独創性】

公園内の除草・清掃はもちろんのこと、良い景観を維持できるように、細部にまで意識を配っている。公園の認知度向上・利用者増のため、自主事業を工夫して実施している。

【適切な業務遂行のための体制、規律の整備と実行性】

施設の維持管理に対する人員配置等の体制は十分整っており、施設長を中心として職員全体が規律を遵守する社内風土が醸成されている。

【経済性】

公園管理に工夫を重ねて支出を抑えるなど、効率的な予算執行がなされている。

【業務遂行能力】

施設職員のコンプライアンス、環境配慮等に対する意識は高く、指定管理者本体の財務状況も健全である。また、出水時への対応訓練を定期的に行っており、河川増水時の迅速な対応が可能である。

【指定管理者に対する総合コメント】

業務の履行、サービスの質、業務遂行能力に問題はなく、アンケートにおいても施設に関する満足度は高いため、今後も良質なサービス提供を継続することで、利用者の満足度向上を図っていただきたい。

5 施設の課題と対策

施設が河川敷にあるため、河川の増水時には施設内の設置物の撤去や養生を行わなければならないことから、今後も、出水期に備えた訓練や職員研修を継続して行っていく必要がある。

6 施設の方向性

新型コロナウイルス感染症の影響で、屋外で密になりにくい公園施設の利用を好む人が増え、5類移行後もその傾向は続いていると思われる。また、アフターコロナで公園でのイベント開催も活発になってきていることから、河川敷の広い敷地と開放的な自然空間を生かした市民の憩いの場となるよう、管理面・運営面の双方から、利用者の増加を図っていく。